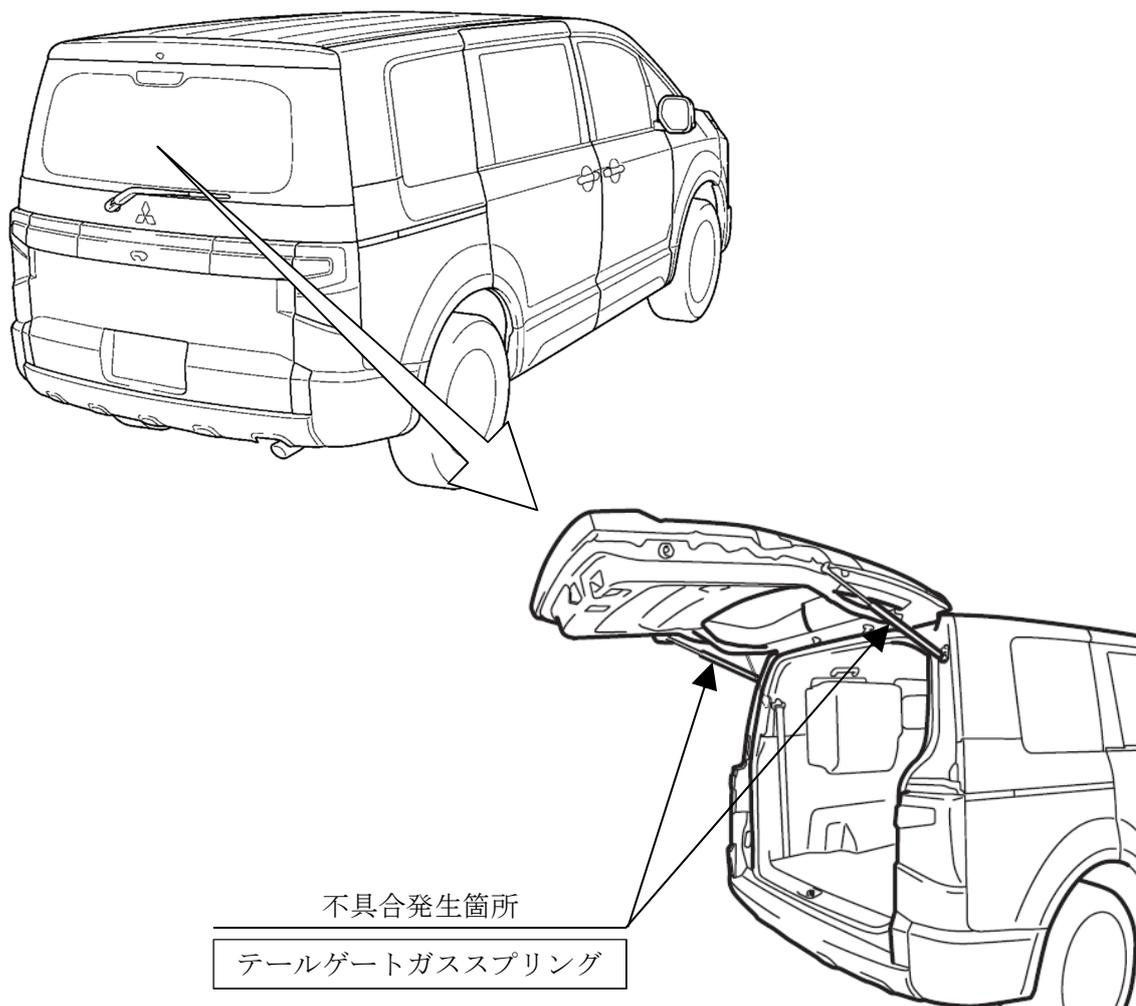


# 改善箇所説明図



テールゲートのガス封入式スプリングにおいて、ロッドのメッキ処理時の温度管理が不適切なため、メッキ部分に微小亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、封入されたガスがメッキの微小亀裂部分から漏れ、ガススプリングの反力が低下し、最悪の場合、テールゲートが保持できなくなるおそれがある。

## 改善の内容

全車両、当該ガススプリングのロット番号を確認し、対象のものは良品と交換する。

注：図中の  内は、ロット番号を確認し交換する部品を示す。

識別：助手席側ドアチェッカーのヒンジにあるピン上側の頭部に白又は黄色ペイントを塗布する。